

# きずなの郷

第69号  
2022 夏

発行 社会福祉法人 厚生協会

令和4年9月1日

## 環境整備

### 草とり(屈足わかふじ園)



▲刈り取った雑草と一緒に記念撮影



▲ここに『新得町花いっぱい運動』のプランターを設置します

## ゴミ拾い

### 駅付近(ひまわり荘)



▲新得駅駐車場にもゴミが…

### 墓地通り(わかふじ寮)



▲お弁当の空き容器や缶等たくさん

### 道道75号線登坂車線付近

(やすらぎ荘・新得やすらぎ荘)



▲たくさんのゴミが集まりました

私たち厚生協会では、コロナ禍のためしばらくお休みさせていただいていた地域貢献活動を5月より再開しました。

月に二回ほど各施設・事業所では新得町内の幹線道路沿いや駅前など各所で、ゴミ拾いを行っています。町民の皆様や、町を訪れる方々に気持ちよく過ごしていただけることを願つて活動し

ています。

また、わかふじ寮では、市街地を通り国道38号線沿いで町内の事業所や団体が行っている花壇作りにも参加しています。今年は、45団体約350人の方が参加され、サルビアやベゴニアが2000本も植えられました。秋になるまで通る人の目を楽しませてくれることでしょう。

## 新得町花いっぱい運動



屈足わかふじ園

▲屈足メイン通りにプランタ設置  
(道道718号線) 沿い



わかふじ寮

▲丁寧にお花を植えています  
(国道38号線) 沿い

## 地域貢献活動、再開しました —環境整備活動・花壇作り—

## 令和3年度 法人本部及び各施設・事業所の事業報告

### ■法人本部

令和3年度は職員の給与体系の見直しの検討を図り、新卒者の初任給を含め、全職員（パート職員を除く）一律の基本給のベースアップ、又処遇改善手当等の支給を賞与月の支給から月額支給への変更を令和4年度より実施する事とした。

給与体系の見直しの検討については、法人運営や働き方改革との関連性から専門家への相談事項が増えたことから、新たに大泉中小企業診断士、一柳社会保険労務士と事業活動支援業務準委任契約を締結し、検討事項に対するご意見を頂きながら検討を重ねた。

新型コロナウイルスに係わる対策については、昨年度から引き続き、厚労省からの通知に沿って感染予防の徹底、感染経路の遮断の観点から面会の自粛要請、新得町の補助金を活用した対応備品の整備などを行な非常時に備えた。

法人の施設整備等の事業については、職員住宅への冷房設備の整備、届足わかふじ園職員住宅の屋根及び外壁等の修繕を行った。

このような状況の中、法人全体で経費削減に取り組むと共に、利用者サービスの向上と運営の安定に向け事業計画に基づき以下の事業を実施した。

理事会開催(6回)、監事監査(4回)、評議員会開催(2回)、顧問契約(松浦弁護士)、監査契約(富士道公認会計士)、事業活動支援業務準委任契約(大泉中小企業診断士、一柳社会保険労務士)、本部各専門委員会(管理部、施設・在宅事業部、研修部)、地域における公益的な取組

### ■わかふじ寮・第2わかふじ寮・わかふじワークセンター

利用者への支援については、個別支援計画に基づき定期的なモニタリングで支援内容の見直しを行った。

利用者の高齢化や障害の重度化への対応については、支援の状況の現状把握を行い、ケース会議などで作業面、生活面における情報を共有し支援を行った。

定員充足に向けた取り組みについては、相談支援事業所等から利用希望者の情報収集や、高等支援学校等と連携を図り、実習の受け入れなどを行な新規利用者の獲得に努めた。

新得高等支援学校との連携については、年間を通して現場実習、校外作業学習の受け入れを行った。又木育推進事業の誕生祝い品贈呈でも連携を図った。

新型コロナウイルス感染対策については、基本的な感染対策を遵守し感染予防に努めた。

#### ①介護・生活支援部門

高齢化による利用者の身体・精神状況の変化を確認し、支援体制の変更について検討を行った。

#### ②看護部門

新型コロナウイルス感染症については、法人の感染症会議の決定事項に基づき、引き続き対策を継続した。

検温、体調管理、手洗い、うがいの実施徹底、マスクの配布、装着の徹底、施設内の消毒の対応などを継続して実施した。

利用者、職員共に行動制限もあるため利用者、職員の外出先や作業に関わる行動範囲を確認しながらPCR検査を実施、感染経路の遮断に努めた。

#### ③授産事業部門

今年度もコロナウイルスの影響を受け目標額に届かない事業もあり、加えて木工製品加工での大口下請け加工業務が商品の販売中止になったことで大きな売上減となつたが、他の事業で売上げ確保や利益向上を目指に取り組んだ結果、全体の目標額を達成することが出来た。

利用者の高齢化に対する作業内容を検討する取り組みについては、利用者個々の作業能力にあった作業配置や作業環境等の変更を行なうことは出来たが、下請け加工業務を中心として行なっていた利用者の作業内容を十分に検討するまでには至らなかった。

今後も安定した生産に繋がる作業内容や工程等の見直しと事業全体の連携に努めると共に、状況に合わせた各事業における職員・利用者の配置見直しに取り組んでいく。

### ■わかふじ寮相談支援事業所

コロナ禍により対面での面会は自粛し、事業所よりご本人の状況などの情報収集を行い、ご本人の意向や希望、要望を確認しながら必要なと思われる事柄について助言を行った。

又サービス等利用計画案の作成については利用者の状況や事業所での支援状況を基に見直しを行った。

### ■共同生活援助事業所 さくら

利用者への支援については、個別支援計画に基づき地域で落ち着いて生活ができる様に、「地域生活上のルール」や身の周りの事など自立した生活を送れる事ができる様に支援を行った。食生活については家庭的で偏りのない食事を提供する事を基本とし、利用者の嗜好や季節に合った献立で提供できる様に対応した。

新型コロナウイルス感染対策については、マスクの着用や手指消毒など基本的な対応の徹底を図った。

### ■新得白生舎

社会福祉法による授産施設として生産性・品質等を向上させると共に顧客満足度アップへつながるサービスの提供を行った。また、怪我・事故等に充分配慮しながら利用者一人ひとりの能力に応じた作業が行えるよう取り組んだ。

利用者については18名（利用開始2名・退所1名）でクリーニング事業を実施した。事業収入は39,765,747円となり、前年度と比較すると8%程度の増収となった。（令和2年度 36,809,479円）

### ■聴覚障害者養護老人ホーム やすらぎ荘

老人福祉法及び関係法令並びに各種通知に基づき、利用者の自立支援のためのソーシャルワーク機能を強化し、利用者の生活意欲の増進等を図り、生きがいを持ち健全で安らかな生活ができるよう努めた。

個別型として、利用者一人ひとりの心身状態を考慮しニーズに応じた介護保険サービスの提供に努めた。

手話の普及と聴覚障害者養護老人ホームとしての役割については、手話条例推進会議に所属している職員を手話講座の講師として小学校に派遣した。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、利用者の社会参加の促進や地域貢献並びに施設のアピールは十分に行えなかったが、家族や各関係機関と連携を図り、利用者の多様性に沿った伴走型の支援に努めた。

ひまわり荘において長年にわたる多数の待機解消を図るため、町と連携し、緊急性が高い方の受入れを行った。また、養護老人ホームにおける契約入所については、昨年度より情報収集は継続していたが検討には至らなかった。

※個別型とは、利用者と介護保険サービス事業者が個別契約を結び介護サービスを受けるもの。

#### ①介護・生活支援部門

個別型として効率的なサービスを提供した。また、毎月支援員ミーティングやケア検討会議を開催し、サービスの適正を図った。

#### ②看護部門

適宜状態観察を行い、バイタルリンクを活用し医療機関との連携を強化した。また、必要に応じて医療機関の受診対応を行った。

### ■特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

令和3年度も、新型コロナウイルス感染防止対策を継続し、施設内環境整備に努めた。また、今年度の介護報酬改定による新規加算の算定に努めた。

介護職員が不足したため、併設施設の短期入所生活介護事業所の利用定員を減員して職員配置の調整を図った。また、地域の保育園や小学校等の感染対策による学校閉鎖や休園の影響で職員不足になる状況が続く時期が度々あり、状況把握や対応に苦慮した。

利用待機者の確保のため在宅関係事業所と情報を共有し、入所定員を確保するための経営努力に努めたが、早期入所にならない時期もあつた。

#### ①介護・生活支援部門

利用者や家族の意向を取り入れ、状態に合わせて計画を変更し、各利用者のニーズや状態に合った個別支援計画の作成に取り組んだ。

#### ②看護部門

適宜状態観察バイタルチェックを行い、バイタルリンクを活用し医師と看護師の連携を強化した。必要に応じて医療機関の受診対応を行った。

# 令和3年度 事業報告

## ■地域密着型特別養護老人ホーム 新得やすらぎ荘

令和3年度も、新型コロナウィルスの感染予防対策を徹底した施設内の環境作りに努めた。また、令和3年度の介護報酬改定により新規の加算の算定に努めた。

介護職員の退職による人員不足が長期にわたり解消できなかつたため、特養からの出向で勤務体制の調整に努めた。

利用待機者の確保に向け在宅関係の事業所と情報を共有し、入所定員の確保に努めた。

### ①介護・生活支援部門

ユニットでの少人数のケアを実践し、モニタリングを実施、適宜ケアプランを見直しケアプランに基づいたサービスの提供に努めた。

### ②看護部門

適宜状態観察とバイタルチェックを行い、バイタルリンクを活用し医師と看護師の連携を強化した。必要時に医療機関の受診対応を行つた。

## ■訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

### ①高齢者訪問介護事業

利用者の望む在宅生活が出来るように必要な援助を相談し、利用者が利用しやすい訪問事業所となるように努めた。また、自立支援・介護予防の視点で日々の介護サービスを行う事が出来た。新型コロナウィルス感染症予防については北海道全域で蔓延防止等重点措置の解除後、利用者家族を中心に往来が多くみられたため、予防のためのお願いなどを利用者に周知しながら対応した。

また、新型コロナウィルス感染症予防対策の一環とした書類のIT化などは職員の理解が得にくく、課題も見える1年となつた。

### ②障害居宅介護事業

自立支援の視点に立ちつつ利用者本位のサービスに努め、対象の障害者だけではなくその家族とのかかわりへの配慮を含めた気配りも行うよう努めた。

## ■居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘

利用者の自立支援、状態の悪化防止のために、利用者と家族の意向を尊重しながら、専門職としての総合的なケアマネジメントを行い、ケアプランの作成、各サービス事業所等の連携を図り、適切なサービスが提供されるよう調整を行つた。

新得町（地域包括支援センター）及び他の居宅介護支援事業所、関係施設等の連携を継続的に図ることで、当事業所への利用者の受け入れだけでなく、関連する法人内事業所への新規利用者の紹介も継続して務めた。

令和3年度は、利用者の多数の受入と在宅サービス利用調整が増え、新規利用者数は前年比2倍以上となったが、要支援者の利用が大半を占めたので、収益増には繋がらなかった。また町で抱える困難事例等も継続して受入を行うことで地域包括支援センターとの協力体制や関係性は維持しながら、地域における居宅介護支援事業所の役割を高める努力を行つた。

## ■日帰りサービスセンター やすらぎ荘

利用者が可能な限り居宅において自立した日常生活を継続できるよう、入浴および食事の提供、利用者が選択することのできる余暇活動の実施や生活動作に関連する機能訓練を実施した。

また、健康状態の確認やその他必要な日常生活の支援を行い、利用者の健全で安定した自宅での生活の助長、社会的孤立の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図つた。

## ■清水デイサービスセンター やすらぎ荘

在宅生活の継続に向け機能訓練から生活行為力向上訓練までの総合的な支援を検討し、生活状況や興味・関心等を把握した上で計画を作成し、適切なりハビリテーションを提供した。

法改正により、小集団又は個別に身体機能及び生活機能向上を目的とする複合的な機能訓練を理学療法士が直接実施することが求められる中、訓練項目の整備等プログラムを見直し限られた時間で効果的なサービス提供に努め、個別訓練への充実を図った。

令和3年10月には清水町の実施指導を受け、文書指摘該当事項なしとの評価を受けた。

清水町内において新型コロナウィルス感染が拡大傾向にあったため、感染状況を見て令和4年1月下旬以降、延々1日間を営業休止とした。

## ■日帰りサービスセンターやすらぎ荘 たんぽぽ

能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、生活などに関する相談及び助言、健康状態の確認その他必要な日常生活上の支援、機能訓練などのサービス提供を行つた。また、安定した生活の促進、心身機能の維持向上を行つた。

## ■屈足わかふじ園

法人の基本理念及び職員倫理綱領、行動規範を遵守、利用者の自立と人権の尊重を基本に、サービスの充実を図るように努めた。

利用者への支援については、個別支援計画に基づき、利用者個々のニーズに応じた支援を実施し、定期的にモニタリングを行う事で支援内容の見直しや確認を行つた。

イベントについては、きずなの郷まつりは新型コロナウィルスの影響もあり、今年度も地域の方や家族を呼ばずに利用者と職員のみで規模を縮小して行つた。花火大会は、新型コロナウィルスの変異株が拡大している中、中止を検討したが、短時間で規模を縮小して行つた。また花見食事会や秋の味覚祭なども、感染防止の主旨を文章で発送し、昨年度と同様に、利用者と職員のみで行つた。外部からの慰問関係も行えなかつたが、大相撲やプロ野球の優勝予想、各棟でのレクリエーションを実施するなど、利用者に楽しんでもらえる様に努めた。

食事面については、各棟で利用者の好みや嚥下に配慮した出前希望食事会を実施し、毎月「お弁当の日」を取り入れるなどして、変化のある食事を提供した。

研修については、コロナ禍ということもあり、オンライン研修に積極的に参加し、教養を深めた。

### ①施設入所・生活介護

個別支援計画の支援内容を基に、利用者のニーズをその都度各部署と共有し、サービスの提供を行つた。

### ②医療部門

利用者の状態に変化があった際には、バイタルリンクにて速やかに嘱託医へ報告して指示を仰ぎ、対応することができた。

## ■養護老人ホーム ひまわり荘

老人福祉法、介護保険法及び関係法令を遵守し、利用者の主体性と自立支援に配慮した介護サービス計画書並びに個別支援計画書を作成した。利用者の計画書に沿つたサービス提供に努め、必要時には関係機関や医療機関との連携を図り、より充実したサービスを提供するように努めた。

新型コロナウィルス感染症まん延防止のため、利用者の意向に沿つた充分な社会参加や地域交流等が出来なかつたが、クラブ活動の内容を工夫し、施設内行事の実施を行い、可能な範囲で余暇活動の機会を提供した。ワクチン接種については、昨年度の5月と6月2回接種後、6ヶ月経過した令和4年1月に3回目の接種を利用者と職員が受けた。その他の対策として感染者との濃厚接触が疑われる職員及び職員の家族に対して、PCR検査の実施と職員には一定期間職務義務免除の自宅待機を発令し、施設にウイルスを持ち込まない対応と対策を継続的に行つた。

### ①介護・生活支援部門

利用者の身体及び日常生活動作の状態を適宜確認した。その際、利用者個々に合わせた個別援助を重視した上で、各種会議で検討して利用者が意欲的に自立促進に向けた生活が送れるような取り組みを行つた。

### ②看護部門

毎日の検温と体調の確認及び状態観察を実施し、体調不良の内容は嘱託医へ報告と受診対応を行つた。また嘱託医の指示に沿つて、専門医へ受診も行つた。

## ■訪問介護事業所 ひまわり荘

介護保険法令を遵守し、特定施設介護サービス計画書を基に利用者の生活環境、能力に応じた訪問介護計画書を作成し、利用者が有する能力に応じた日常生活を営む事ができるようサービス提供を行つた。特定施設や他のサービス提供事業所と連携を密に取り合い、サービス内容の変更があつた際は迅速に対応した。

## 令和3年度決算報告

令和4年3月31日

## 財産目録

(単位：円)

資産の部		
科 目	摘 要	金 額
流動資産		995, 271, 638
固定資産		5, 235, 141, 361
資産合計		6, 230, 412, 999

  

負債の部		
科 目	摘 要	金 額
流動負債		152, 337, 773
固定負債		321, 172, 738
負債合計		473, 510, 511
差引正味資産		5, 756, 902, 488

## 貸借対照表

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	995, 271, 638	流動負債	152, 337, 773
固定資産	5, 235, 141, 361	固定負債	321, 172, 738
		基本金	14, 500, 000
		国庫補助金等特別積立金	3, 009, 443, 440
		その他の積立金	828, 858, 550
資産合計	6, 230, 412, 999	次期繰越活動収支差額	1, 904, 100, 498
		負債純資産合計	6, 230, 412, 999

## 事業活動収支計算書

科 目	金 額
介護保険事業収益	513, 082, 363
老人福祉事業収益	284, 635, 560
就労支援事業収益	213, 450, 232
障害福祉サービス等事業収益	734, 607, 332
生活保護事業収益	18, 829, 240
その他の事業収益	18, 372, 100
経常経費寄附金収益	6, 368, 000
その他の収益	48, 917, 000
受取利息配当金収益	22, 894
その他のサービス活動外収益	11, 965, 896
固定資産売却益	30, 000
収入合計	1, 850, 280, 617
人件費	1, 065, 593, 980
事業費	289, 742, 376
事務費	239, 071, 585
就労支援事業費用	207, 840, 521
利用者負担軽減額	2, 205, 064
減価償却費	161, 341, 316
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 100, 884, 589
徴収不能額	1, 505, 367
徴収不能引当金繰入	849, 000
支払利息	680, 820
固定資産売却損・処分損	1
国庫補助金等特別積立金積立額	1, 470, 000
支出合計	1, 869, 415, 441
当期活動増減差額	△ 19, 134, 824
前期繰越活動収支差額	1, 920, 735, 322
その他の積立金取崩額	66, 500, 000
その他の積立金積立額	64, 000, 000
次期繰越活動増減差額	1, 904, 100, 498

## 資金収支計算書

科 目	金 額
介護保険事業収入	513, 082, 363
老人福祉事業収入	284, 635, 560
就労支援事業収入	213, 450, 232
障害福祉サービス等事業収入	734, 607, 332
生活保護事業収入	18, 829, 240
その他の事業収入	18, 372, 100
経常経費寄附金収入	6, 368, 000
受取利息配当金収入	22, 894
その他の収入	12, 219, 996
固定資産売却収入	30, 000
積立資産取崩収入	66, 500, 000
収入合計	1, 868, 117, 717
人件費支出	1, 010, 726, 980
事業費支出	289, 742, 376
事務費支出	239, 071, 585
就労支援事業支出	204, 779, 996
利用者負担軽減額	2, 205, 064
支払利息支出	680, 820
流动資産評価損等による資金減少額	1, 505, 367
設備資金借入金元金償還支出	9, 948, 000
固定資産取得支出	18, 561, 010
ファイナンスリース債務の返済支出	2, 817, 324
積立資産支出	64, 000, 000
支出合計	1, 844, 038, 522
当期資金収支差額	24, 079, 195
前期末支払資金残高	866, 234, 862
当期末支払資金残高	890, 314, 057

## 法人交通安全大会を実施

合同

## 新型コロナワクチン接種4回目

6月15日、わかふじ寮にて、法人全職員を対象とした第22回交通安全大会を開催しました。今年もコロナウイルスまん延防止のため、法人職員が一堂に集まる形式ではなく、会場にはわかふじ寮の職員のみ参加して、他の事業所職員は録画で後日見る形となりました。講演では新得警察署、山崎地域交通課長にお越しいただき、道内の事故の発生状況や交通事故抑止の方法などデータに基づいたお話を頂きました。改めて交通ルールを順守し、わかふじ寮職員代表加藤優平の宣言のもと職員一同事故を起こさない、事故に遭わないよう十分に気をつけていきたいと感じました。



▲新得警察署山崎地域  
交通課長の講話



▲交通安全宣言



▲屈足わかふじ園



▲新得やすらぎ荘



▲ひまわり荘

厚生協会の各事業所・施設では、関係諸機関の協力の下、6月から7月にかけて新型コロナワクチンの4回目の予防接種を該当する利用者様と職員に行いました。

新型コロナウイルスの流行は続いているので、ワクチン接種だけでなく、今後も消毒や換気、手洗いを徹底し感染予防に努めてまいります。以前のように活動が出来るまでにはまだしばらくかかるかもしれません、皆様のご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。60歳未満の利用者様・職員についても8月下旬に接種します。



▲わかふじ寮



▲新得やすらぎ荘



▲ひまわり荘



▲やすらぎ荘

### 屈足わかふじ園

#### 外注食(インディアンカレー)

屈足わかふじ園では以前から、施設内で気軽に外食気分を味わっていただけるよう、管内の飲食店のメニューを取り寄せ施設で提供する、外注食の取り組みを行っています。6月7日の外注食では、インディアンカレーを提供しました。利用者様からは「インディアンカレーは何度食べてもおいしい」「ぜひ、また食べたい」などの声が寄せられました。

今後も、利用者様に喜んでいただけるよう、様々なメニューを提供していきたいと思います。



▲おいしすぎて思わず笑顔!



▲皆さん大満足でした!

### お楽しみ会

### ひまわり荘

～新得町郷土資料収蔵庫「ふるさと館」見学～

6月24日、お楽しみ会を開催し、初夏の行楽弁当の提供、令和3年度を振り返るスライドショーの上映、新得町郷土資料収蔵庫「ふるさと館」への見学を行いました。

「ふるさと館」には、新得町で昔使用していた農機具や生活用品が展示されており、当日は郷土研究会の方が案内をしてくれました。見学中、「これ、私も使っていた」「これはこうやって使うんだ」と話しがあり、ふるさと新得の思い出を懐かしみ、久しぶりの外出と重なって、利用者様皆さんが活き活きとしていました。

#### 【新得町郷土資料収蔵庫「ふるさと館」見学の様子】



▲郷土研究会の会長さんに  
による館内説明の様子



▲嫁入り道具を入れて  
運んでいた大きな箱

# ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

令和4年3月から  
令和4年6月まで(敬称略)

**【本部】**  
 新得町 西川 昭子  
 菅原 ヨシ  
 星野 黒美智子  
 橋爪 守  
 上杉 勇雄  
 澤井 宏文  
 菊地二郎・花子  
 牧野 裕由  
 牧野 稔正  
 吱崎 久子  
 岩倉 弘行  
 福田 實  
 保苅 敬一  
 守田 辰治  
 鈴木 篠作  
 小樽市 金子 和令  
 余市町 渡辺たか子

**【わかふじ寮】**  
 新得町 山口 憲夫  
 帯広市 藤井由美子  
 小樽市 金子 和令  
 音更町 社会福祉法人晚成学園  
 札幌市 伊藤ますみ  
 江別市 奥田 隆博  
 斜里郡青葉町 入江 恵子  
 登別市 藤澤 英明

深川市 須田 泰代  
 新得町 佐藤 勝博  
 不明 匿名希望  
**【ひまわり荘】**  
 新得町 広瀬 麻美  
 橋本 瞳子  
 鈴木 洋子  
 佐藤 澄子  
 小野 恭子  
 新得町社会福祉協議会  
 帯広市 安田 久枝  
 藤井由美子  
 清水町 渡辺美加子  
 小林 恵  
 谷口久美子  
 井上 幸夫  
 音更町 高橋 将文  
 札幌市 小川 竹志  
 旭川市 柴田 龍治  
 鈎路市 清水 京子  
**【屈足わかふじ園】**  
 新得町 千葉 照映  
 匿名希望  
 新得町役場婦人会  
 上林 孟

池田町 野々村弘子  
 幕別町 小川 義成  
 帯広市 大野こずえ  
 福田 實

**【やすらぎ荘】**  
 新得町 菊地 二郎  
 菊地 花子  
 帯広市 稲田トシ子  
 鈴木 藤作  
 恵庭市 牧野 温志  
 札幌市 大江 啓二  
 苦小牧市 佐藤シゲ子  
 清水町 佐藤 和也  
 余市町 渡辺たか子  
 横浜市 五月女 要

**【地域新得やすらぎ荘】**  
 新得町 児玉 武  
 佐藤 久夫  
 星野 黒美智子  
 児玉 年正  
 児玉 浩巳  
 橋爪 守  
 岩倉 弘行  
 堀尾美由起  
 佐藤 幸江  
 北見市 竹田よし子

**【新得やすらぎ荘】**  
 新得町 佐藤 美幸  
 関 ゆり子  
 戸塚 信  
 西川 昭子  
 鈴木キミ子  
 坂野 昇  
 中村 一雄  
 猪早 利彦  
 菊川 弘子  
 佐藤 義雄  
 菅原 ヨシ  
 上杉 勇雄  
 澤井 宏文  
 牧野 稔正  
 牧野 久子  
 吱崎 新得はなや  
 近江 豊江  
 藤井由美子  
 工藤 聰子  
 大多 友子  
 新國 昭男  
 高山 和子

社会福祉法人厚生協会では、法人各施設の様子や情報をホームページやブログで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けています。

## 厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

## ブログ「わかふじ寮歳時記」

<http://biog.canpan.info/wakafuji>

## ブログ「やすらぎ荘ブログ」

<http://blog.canpan.info/yasuragi-so/>

## ブログ「屈足わかふじ園日記」

<http://blog.canpan.info/wakafujienn/>

## ブログ「ひまわり荘Diary」

<http://blog.canpan.info/48-himawari/>

## 厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@netbeet.ne.jp (わかふじ寮)

yasuragi@rainbow.ne.jp (やすらぎ荘)

wakafuji@rose.ocn.ne.jp (屈足わかふじ園)

himawari@bb.rainbow.ne.jp (ひまわり荘)

ssh5209@kaki.plala.or.jp (新得白生舎)

## 編集後記

残暑が厳しい頃ですね。暦の上ではもう秋なのに、という言葉もすっかり使い古されてしましましたが、ここ新得でも暑さは年々厳しくなっているように感じます。

この号が皆さんのお手元に届く頃には、一昨年からのコロナ禍が落ち着いて、すべての方に夏の楽しい思い出ができていたらと願っています。

\* この広報誌の中で使用させて頂いている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

## パン工房わかふじ

### ～日甜主催パンコンテスト3位入賞～

4月26日に、「第3回とかち野酵母deチャレンジパンコンテスト」が札幌で開催され、わかふじはオンラインで参加しました。

パン工房わかふじからは、町内の農家から直接仕入れたゆり根と共に働く学舎のラクレットチーズを使用したパンを出展したところ、具材の味と生地のバランスやゆり根の使用方法に高評価をいただき、3位入賞となりました。

これからも地域に根ざしたパン作りをしていきたいと思います。

ご来店の際には、ご賞味いただければと思います。



▲ゆり根とチーズのカルツォーネ（216円税込）

## ~お知らせ~

### 「ゆり根とチーズのカルツォーネ」

今月より月に2回、第2・4土曜日限定パンとして販売致します!!

皆様のご来店お待ちしています。